



歯医者さんからのかわらばん

# もぐもぐ施設だより

Vol. 14

## 入れ歯の調子が悪い、悪くなった。何故??

合っていた入れ歯が急に合わなくなることや、だんだん合わなくなることがあります。合わなくなったと思われる方は、いつも口の中にある入れ歯ですが、出して良く見ながらチェックしてみたり入れ歯の掛かっている歯を見てみたりしてください。



## 入れ歯のことをもっと知るための5つのポイント

- 入れ歯各部名称
- 合っていた入れ歯の調子が悪くなるのは?
- 入れ歯が合わないことによって起こること
- 入れ歯の使用上の注意
- 安定剤の種類



## 訪問歯科診療のご案内

身体のご不自由な方、寝たきりの方で、歯科医院に通院できない方のために、高松市歯科医師会では会員の協力により、訪問歯科診療を行っています。

### 訪問歯科診療をご希望の方は...

- ①かかりつけの歯科医をお持ちの方はまずそちらへご相談下さい。
- ②かかりつけの歯科医が訪問できない場合、高松市歯科医師会にご相談ください。



高松市歯科医師会へのご相談

**TEL:087-851-1166**

※訪問歯科診療はすべての治療ができるものではありませんので、お口の中の症状、お体の症状を歯科医師にご相談下さい。



### 高松市長挨拶

口は健康の入り口と言われており、健康で長生きするためには、歯と口腔の健康づくりに取り組むことが重要であるものと存じます。

本市におきましては、人口減少、少子・超高齢社会への対応を見据えた、「第6次高松市総合計画」が今年度からスタートし、「健やかにいきいきと暮らせるまち」をまちづくりの目標の一つに掲げ、歯科健康診査や歯科健康教室などの施策・事業を効果的に推進し、歯と口腔の健康づくりに取り組むこととしております。

市民の皆様には、本紙などの情報を十分に活用いただき、健康の保持・推進に取り組まれますことをお願い申し上げます。

高松市長 大西 秀人



### 高松市歯科医師会 会長挨拶

今回のもぐもぐ施設だよりは、『入れ歯』について知るための5つのポイントについて作成しました。入れ歯の正しい知識や使い方、注意点を知らせていただくことで、入れ歯の機能を十分活かしての健康長寿達成を願っております。また、入れ歯は最も身近な人工臓器の一つです。歯を隅々まで磨いてお口を清潔にする口腔ケアと併に、入れ歯に付く多くの汚れ(細菌)を歯ブラシ等の清掃用具で取り除くことも重要です。身体の一部としての入れ歯の管理は、歯科医院を受診して定期的におこなうことをお勧めいたします。

健康長寿は「口」から始まります。私たち高松市歯科医師会は、市民の皆様の歯とお口の健康づくりを健診事業や健康教室などを通じて地域医療に貢献できるよう日々研鑽してまいります。

公益社団法人高松市歯科医師会会長 梅村 謙二

### 休日・夜間に歯のことで困ったら!!

休日・夜間の救急歯科治療や身障者の歯科診療も行っています。高松市歯科救急医療センターへご連絡ください。

診療内容・時間	曜日	月	火	水	木	金	土	日・祝
休日救急診療 9:00~12:00 13:00~16:00 (年末年始・お盆)	休診	○						
夜間救急診療 19:30~22:00	○	○	○	○	○	○	○	休診
障がい者診療 9:30~12:30 13:30~16:30 完全予約制	○	休診	休診	○	休診	○	○	休診

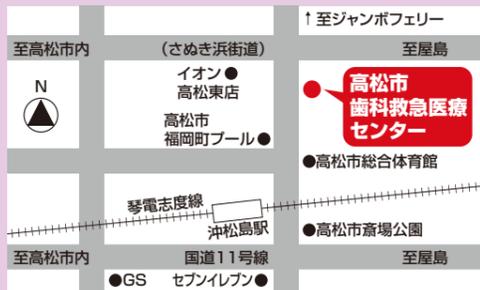
※気象警報、災害警報の発令中は休診になることもあります。受診の際はTELにてご確認をしてください。※本事業は高松市の補助を受けて実施されています。○診療しています

お問い合わせ・診療のご予約は

**TEL:087-851-1167**

ホームページからはこちら

<http://www.418takamatu.com/>



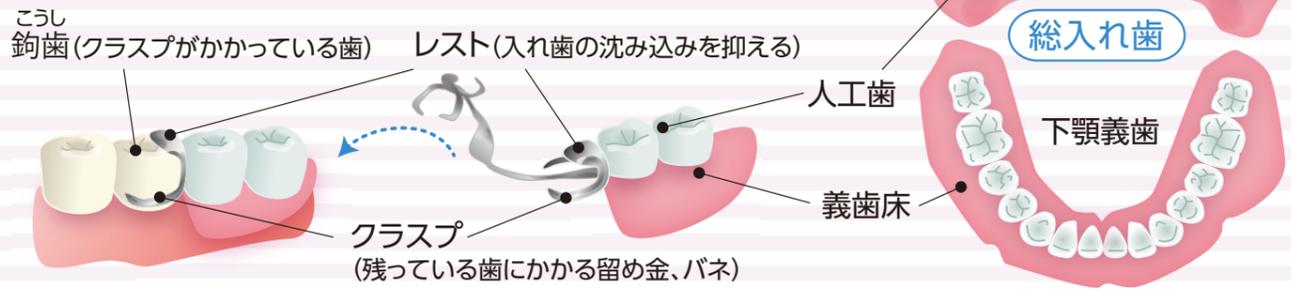
公益社団法人 高松市歯科医師会  
〒760-0066 高松市福岡町3-36-23

TEL:087-851-1166  
FAX:087-851-1120

**入れ歯の調子が悪い、悪くなった。何故??**

**入れ歯各部名称**

部分入れ歯



**合っていた入れ歯の調子が悪くなるのは?**

- **噛み合わせがずれた**  
がたつくようになります。
- **鉤歯に問題(破折やむし歯)が生じた**  
維持ができにくくなります。
- **クラasp・レストが壊れている**  
維持ができにくくなります。
- **床部分が壊れている**  
破損部分が歯ぐきに当たって痛んだり、適合が悪く安定しなくなります。
- **唾液の分泌が減った**  
入れ歯と歯ぐきの隙間が埋められずに、浮いたり、こすれて痛むようになります。
- **歯ぐきがやせて適合が悪くなった**  
隙間が空いて安定しなくなります。
- **長期間入れていなかった**  
歯は隙間が空いている状態が続くと、隙間を埋めようと少しずつ動きます。



**入れ歯が合わないことによって起こること**

<p><b>噛み合わせが安定しない</b></p> <p>安定していないと歯ぐきでこすれて褥瘡(床ずれ)のような状態になります。顎関節まで影響が及ぶことがあります。</p>	<p><b>残っている歯に負担がかかる</b></p> <p>入れ歯が動いてしまい、鉤歯も揺れてきてしまいます。また、残っている部分の歯でばかり噛むようになり、負担が過重になります。</p>
<p><b>胃腸に負担がかかる</b></p> <p>噛む力が低下します。噛む力が弱くなれば食べ物を十分に噛み砕くことができず消化が悪くなり、胃腸に負担がかかってしまいます。</p>	<p><b>認知症のリスクが上がる</b></p> <p>噛む行為は脳を活性化させます。しっかり噛むことができないと脳が萎縮し、認知症のリスクが高くなります。</p>
<p><b>顔にしわが増える</b></p> <p>噛むための筋肉が衰え、皮膚に張りがなくなりしわが増えてしまいます。</p>	

**入れ歯の使用上の注意**

**歯ぐきを休ませる為に外す時間を作って、入れ歯洗浄液につけておく**

入れ歯洗浄液は毎日替えましょう。空气中に保管すると、金属部分の酸化やプラスチック部分の劣化の原因になります。また、水よりも入れ歯洗浄液に入れる方が好ましいです。

**毎食後、出来れば水を張った上で清掃する**

入れっぱなしは、細菌繁殖の原因になり感染、肺炎の原因になったりします。清掃中に落とすと、流しに落としこんで紛失したり、破損の原因になります。

**安定剤の種類**

**義歯粘着材** クリームタイプ、粉末タイプ、シールタイプがあります。使うのであれば、均一に広がって歯ぐきやその下の骨への影響が少ないので、奨励されています。

クリームタイプ

粉末タイプ

シールタイプ

**ホームリライナー** クッションタイプ。専門家が使わないと噛み合わせがずれたり、過度に歯ぐきやその下の骨に負担が掛かるので悪影響も出やすいです。

クッションタイプ

安定剤を使うときは歯科医の管理、指導のもとできるだけ短期間が望ましいです。

**Point** 大切に使っていてもクラaspが緩んだりして、徐々に合わなくなるので、出来れば数ヶ月から半年に1回は、確認・調整の為にかかりつけの歯科医に診てもらいましょう。